

NO.346

2024.7.16

シルバー とつきょう

CONTENTS

02-03

「今年度はこれがんばります!」

- 1.安全就業の推進
- 2.シルバー人材センター等労働者派遣事業
- 3.シルバー人材センターの多様な求人開拓の強化
(トライアル就業)
- 4.自主事業立ち上げへの支援
- 5.会員のデジタル活用支援

04-07

「7月は安全就業強化月間です」

令和5年度 事故概況

令和6年度 安全就業標語決定!

安全就業の確保と事故防止の取組

08

令和6年度 福祉・家事援助サービス事業

09

令和5年度 シルバー人材センター連合広報活動報告

10-11

令和5年度 都内シルバー人材センター事業実績

12

令和6年度 東京しごと財団 シルバー人材センター事業計画

13

就業現場における適正就業確認のお願い

14

メンタルヘルスカウンセリングのご案内

シルバー保険事業室だより

15

令和6年度 会員向け技能講習



公益財団法人東京しごと財団
(東京都シルバー人材センター連合)

1.安全就業の推進

東京都シルバー人材センター連合では各センターの安全就業の推進を一層強化していくため、「安全宣言」を設定しています。

この安全宣言のもと、令和6年度安全就業対策の重点項目を定めました。

- (1) 「安全就業基準（作業別含む）」の
周知と遵守の徹底
- (2) 経路途上の安全確保
自転車利用時のヘルメット着用推進
- (3) 安全管理委員会の活動の活性化
(傷害・賠償責任事故防止)
事故分析と再発防止策の検討、会員への情報共有
- (4) 危険予知活動の実施
KY活動の徹底と一人KY活動の推進



安全宣言

東京都の全てのシルバー人材センターは、「安全はすべてに優先する」との基本理念のもと、組織一丸となって、事故ゼロを目指す。

- 1 危険または有害な作業を内容とする業務は受注しない
- 1 事故の未然防止のために必要な知識・技能の情報を共有する
- 1 事故の情報を分析し再発防止を徹底する

平成27年7月1日
東京都シルバー人材センター連合



令和6年度は、安全管理委員会の活動活性化に向けて、新たに安全管理員のフォロー研修を設けるとともに、事故低減のカギとなる危険予知活動の実施について、会員一人ひとりの危険予知意識を高めるため「一人KY活動」の周知を引き続き図っていきます。

2.シルバー人材センター等労働者派遣事業

シルバー人材センター等労働者派遣事業は、令和5年度末現在、都内58シルバー人材センターのうち53地区が派遣事業所として届出をしており、48事業所において事業を実施しています。

令和5年度は登録会員数・受託件数ともに順調に伸びましたが、大型案件の受注がなくなったことにより、就業延人員・契約金額が減となりました。

就業延人員（人日）で最も多いのはサービスの職業、次いで運搬・清掃・包装等の職業、事務的職業という順番になっています。

労災事故は年間36件発生しており、うち半数の18件が転倒事故となっています。また、全体の約4割にあたる14件が骨折となっています。

派遣業務の受注が進み、就業される会員が増えていくことにより、契約事務等における事務処理の負担が増えてきていますが、契約に関わる関連法令を遵守するため、連合と地区事業所とで協力しながら、事業の適正な運営に努めていきます。

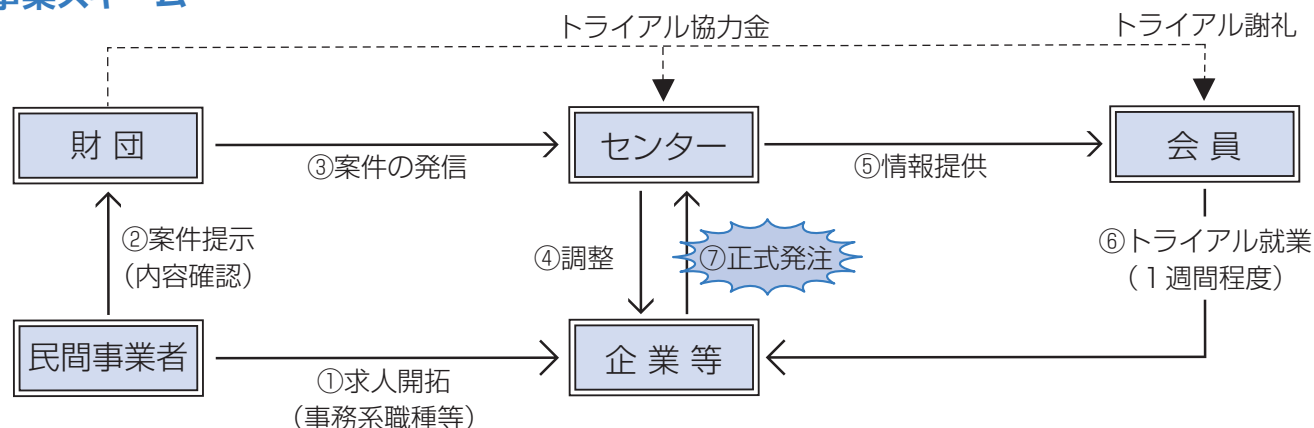
■事業実績

	登録会員数 (人)	受託件数 (件)	就業延人員 (人日)	契約金額 (千円)
令和4年度	9,422	8,362	292,105	1,781,144
令和5年度	10,035	9,485	277,235	1,729,074
増減比	6.5%増	13.4%増	5.1%減	2.9%減

3.シルバー人材センターの多様な求人開拓の強化 (トライアル就業)

シルバー人材センターのイメージアップと新たな会員層の獲得を目的に、民間事業者を活用して事務系職種を中心とした求人開拓を強化し、会員がトライアルで就業体験することにより発注者・会員双方の不安を解消し、継続就業につなげていきます。

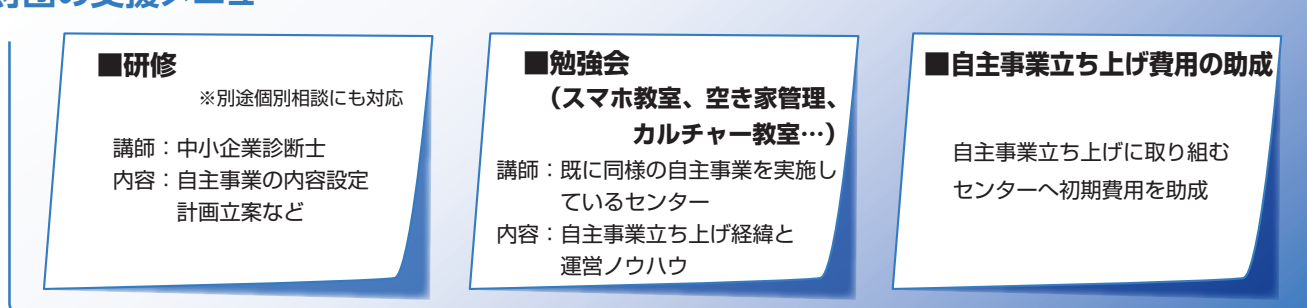
■事業スキーム



4.自主事業立ち上げへの支援

財団では、会員がいつまでも地域で活躍し続けられるよう、会員の創意工夫による自主事業立ち上げを支援します。また、センターの優良な取組を発信していきます。

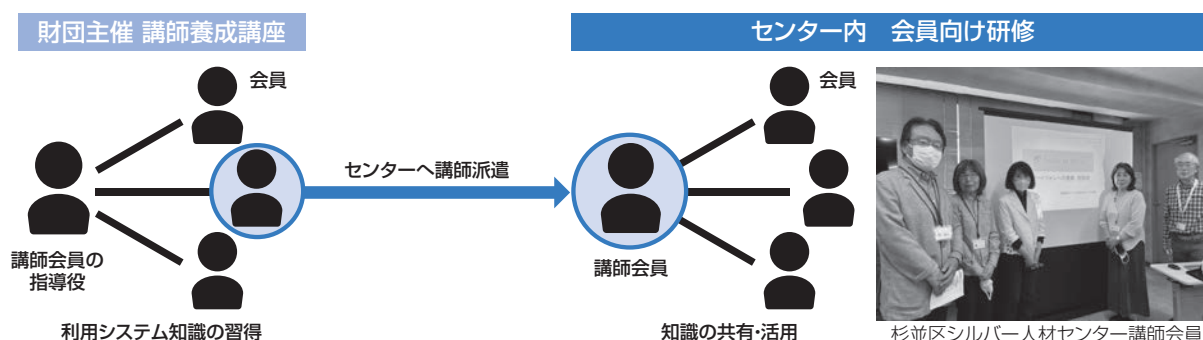
■財団の支援メニュー



5.会員のデジタル活用支援

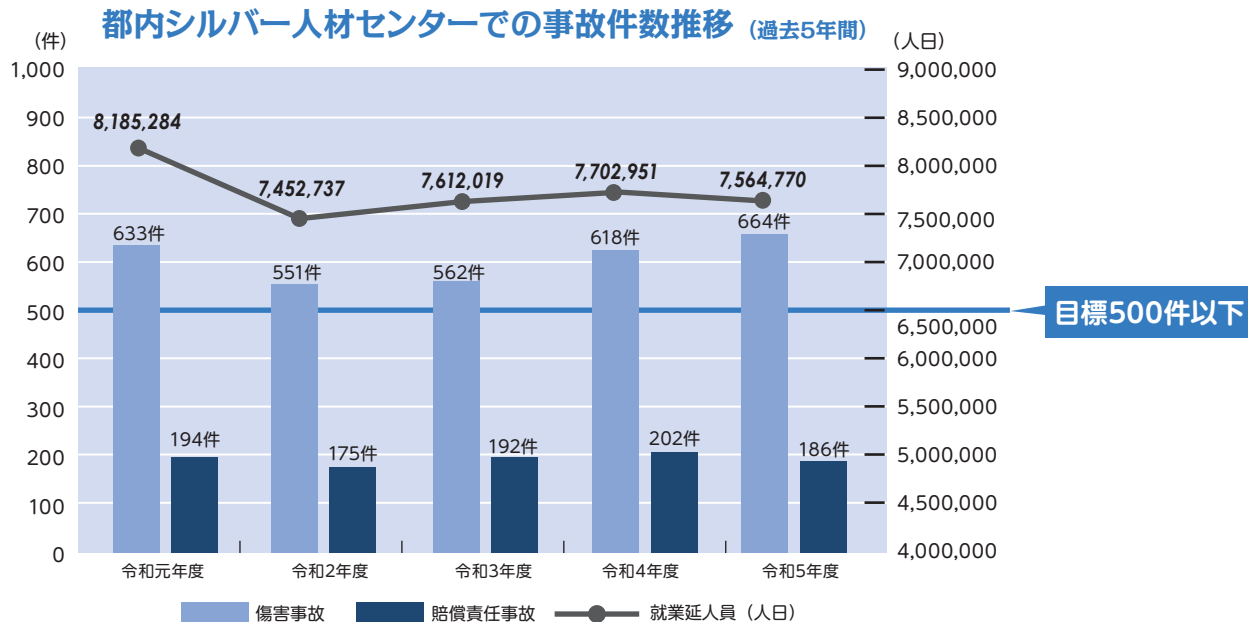
財団では、センターと会員との書類の事務手続きのデジタル化に向けて、「会員向けシステム利用研修」の講師会員を養成し、センターでの会員向け研修に講師会員を派遣します。

■デジタル化の輪を広げよう～会員から会員へ伝授～



令和5年度 事故概況

令和5年度の賠償責任事故は、186件（前年度比で7.9%、16件減）発生し、前年度より減少しました。一方で、就業延人員は横ばいにもかかわらず、シルバー保険対象の傷害事故は664件（前年度比で7.4%、46件増）と過去10年間でワースト1の発生件数となり、重篤事故も5件発生してしまいました。



●傷害事故

【就業中の事故】(435件)

就業中の事故が多い職種は例年と変わらず、転倒148件（34.0%）、墜落・転落69件（15.9%）です。2区分で約半数を占めています。

職群別にみると、屋外清掃63件（14.5%）、植木作業55件（12.6%）、屋内清掃53件（12.2%）、建物管理39件（9.0%）の上位4職群で、就業中の事故の約半数を占める結果となりました。

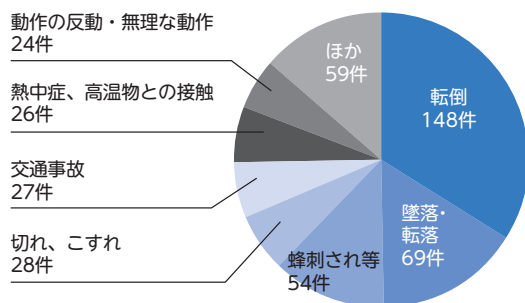
【就業経路途中（仕事の行き帰り）の事故】(229件)

交通手段別にみると、自転車利用時が150件（65.5%）で前年比5件の増加、歩行時は79件（34.5%）で前年比14件減少しました。なお、自転車利用時の事故のうち69.3%は自損事故でした。

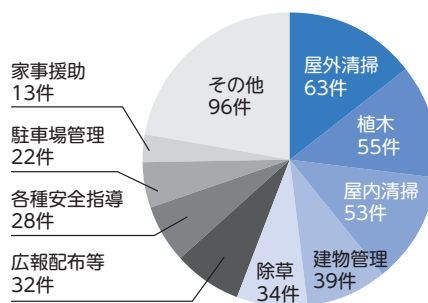
【就業中の傷害事故】(435件)

【仕事の行き帰りの傷害事故】(229件)

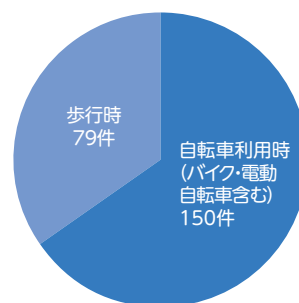
〈事故の型別〉



〈職群別〉



〈交通の手段別〉

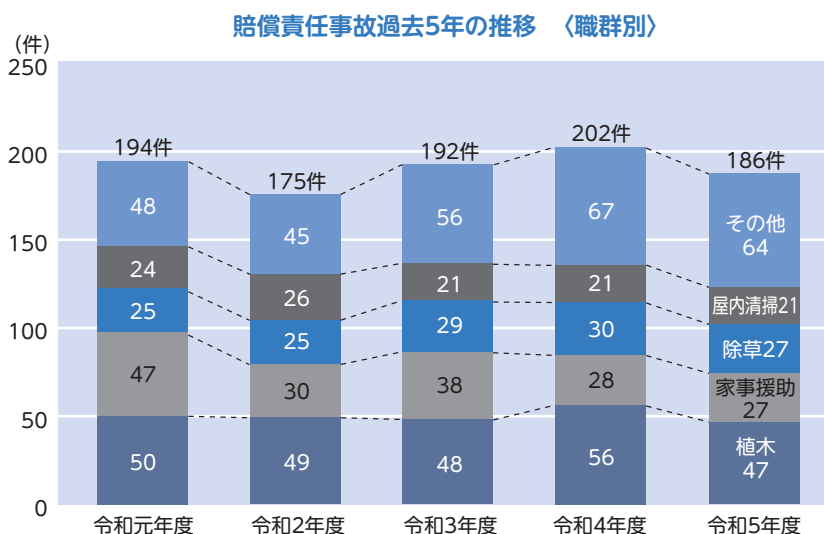


●賠償責任事故 (186件)

令和5年度に発生した賠償責任事故を職群別にみると、植木・造園工事47件(25.3%)、家事援助サービス27件(14.5%)、除草作業27件(14.5%)、屋内清掃作業21件(11.3%)の順で事故が多く発生しました。

除草作業の事故は3件の減少となりましたが、その内訳を見ると、令和4年度に減少した刈払機による飛び石事故が令和5年度は14件から20件へと再び

増加しました。さらに高額賠償事例も増加しました。刈払機事故は、令和4年度は賠償額上位10位内に1件でしたが、令和5年度は3件となりました。



●令和5年度を振り返って

過去10年でワースト1の事故件数は

コロナ明けの会員の体力低下と異常気象が影響？

猛威を振るっていた新型コロナウイルス感染症も令和5年5月に「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」上の位置付けが5類感染症になりました。都内シルバー人材センターにおいては就業延人員は減少しましたが、契約金額は過去5年間で最高となり、復調の兆しが見えました。しかしながら、冒頭で述べたとおり、令和5年度は過去10年間で1番高い事故の発生年度となってしまいました。

令和5年度は夏季の酷暑が影響し、熱中症等による事故の発生が目立ちました(前年度より10件増加)。また、就業中の事故、とりわけ墜落・転落事項が増えました。これは、暑さの影響による会員の体調不良や新型コロナウイルス後に就業を再開した会員の体力低下に起因したことが考えられます。このように最近の異常気象への対策など、従来の会員への安全就業には直接的な関わりが少なかった事項に対しても、より積極的な取り組みが求められました。

気象庁は、今年の夏も地球温暖化に加え、エルニーニョ現象の影響等により、全国的に気温が高くなり、猛暑日が増えると見通しを示しました。事故を発生させないためにも、会員と事務局が一丸となり、各々が自覚をもって熱中症等の対策に取り組んでまいりましょう。

「安全はすべてに優先する」がキーワード。
組織一丸となって、事故ゼロを目指そう！

令和6年度 安全就業標語決定！

令和6年度安全就業標語は、都内シルバー人材センターから3,992点ものご応募をいただき、安全就業標語選考委員会にて厳正に選考した結果、以下のとおり決定しましたので、ご紹介します。

最優秀作品の2点は、令和6年度の東京都連合の安全就業標語ポスターとして活用されます。また、各入賞作品につきましては令和6年9月27日(金)に開催予定の「令和6年度シルバー人材センター安全大会」にて表彰いたします。

テーマ1 自転車事故防止



身につけて！
マナーとルールと
ヘルメット



北区会員 吉田 重久さん



ちょっと待つ 心のゆとりが 事故防ぐ
調布市会員 永石 正宏さん
カッコよく かぶれば事故も 減るメット
東村山市会員 堀江 孝平さん
ヘルメット 命をまもる 我が愛帽。
羽村市会員 葛尾 ルリコさん
自転車は 免許なしでも ルールあり
奥多摩町会員 原島 榮治さん

テーマ2 センターごとに設定したテーマ



その段差 すべるぞ
ころぶぞ ケガするぞ！



世田谷区会員 平塚 郁太郎さん



まだ若い 過信と油断 事故の元
江東区会員 池崎 雅則さん
働ける からだに感謝 ありがとう
江戸川区会員 大久保 幸三さん
これくらい 緩む心に 潜む事故
府中市会員 小林 紀代さん
気のゆるみ 慣れた作業の 落とし穴
西東京市会員 西村 覺さん

安全就業の確保と事故防止の取組



安全管理委員向け研修を実施します

今年度から「安全管理委員フォロー研修」を新設しました。この研修はシルバー人材センター内に設置される安全管理委員会の委員を対象とした研修です。

安全就業巡回パトロールの結果をフィードバックするとともに、第1回では安全に関する実施計画、前年度の事故発生状況など自身のセンターの現状把握、第2回では実施計画の達成状況、今年度の課題の洗い出し及び次年度に向けた課題検討などを行う予定です。

安全就業に関する基本事項を学ぶ研修です。ぜひご参加ください。



賠償責任事故は減少するも刈払機事故は再び増加

事故概況でも述べたとおり、令和5年度の賠償責任事故は令和4年度に比べて減少しました。事故件数の減少は大変喜ばしいことですが、内容を分析したところ、令和4年度に減少に転じた除草作業中の刈払機による飛び石事故が再び増加しました。さらに、高額賠償案件も増加しています。

刈払機による飛び石事故を防ぐためにも、更なる意識改善が望めます。事故防止への安全対策を各センターで検討しましょう。

また、連合では「刈払機使用による飛び石事故防止講習」を3回実施する予定です。従来の研修に加え、昨年度好評であった刈払機メーカーによる研修も実施します。事故防止への安全対策として、本研修をご活用ください。



昨年度の研修の様子：実際に発生した事故事例や基礎的な操作方法、養生の方法等が学べます

令和6年度 安全就業関係の講習の予定(7月以降開催分)

研 修 名	日 程	会 場
安全リーダー研修(区・島嶼部)	7月12日(金)	ニチレイ水道橋ビル
安全リーダー研修(市町村部)	7月25日(木)	三多摩労働会館
第一回転倒予防講習	8月21日(水)	東京しごとセンター会議室
安全大会	9月27日(金)	東京しごとセンター地下2階講堂
【新規講習】安全管理委員フォロー研修①(区・島嶼部)	10月18日(金)	東京しごとセンター5階セミナー室
【新規講習】安全管理委員フォロー研修①(市町村部)	10月29日(火)	三多摩労働会館
自転車安全利用講習	11月12日(火)、13日(水)	飯田橋駅前ビル
刈払機使用による飛び石事故防止講習①	12月11日(水)	三多摩労働会館
刈払機使用による飛び石事故防止講習②	1月17日(金)	三多摩労働会館
第二回転倒予防講習	2月12日(水)	三多摩労働会館
刈払機使用による飛び石事故防止講習③	2月27日(木)	三多摩労働会館
【新規講習】安全管理委員フォロー研修②(区・島嶼部)	3月7日(金)	東京しごとセンター5階セミナー室
【新規講習】安全管理委員フォロー研修②(市町村部)	3月12日(水)	三多摩労働会館
第三回転倒予防講習	3月19日(水)	三多摩労働会館

お問い合わせ シルバー事業係 TEL:03-5211-2314 *日程および開催場所は諸事情により変更となる可能性があります



令和6年度の研修等についてご紹介します！

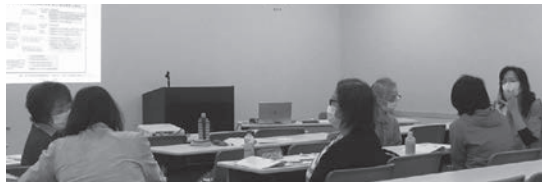
今年度も会員の方向けに様々な研修を予定、職員の交流会も実施します。

●生活支援サービス研修

年6回の開催予定です。

今年度は、委託事業者の変更に伴い、講師が大幅に変更となりました。第1回は5月に5日間の日程で開催しました。初日からグループワークが取り入れられ、参加した会員の方の積極的な参加意識の高まりや会員同士の活発な意見交換などがみられました。

参加した会員の方々の笑顔がとても印象的な研修となりました。



第一回初日のグループワークの様子

●生活支援サービス研修(調理)

年2回、6月と11月の開催となります。

第1回は6月26日に「新宿ここ・から広場」で開催しました。第2回は11月に府中市での開催を予定しています。

生活支援サービスに即した研修です。特に独居の高齢者向けに「免疫力を上げる腸活」に視点を向けた研修内容、調理実習であり、参加する会員の方ご自身にとっても大変有意義な研修となっています。



昨年の調理研修の様子

●家事援助サービス基本研修

全2日間の日程で年2回、6月と12月の開催となります。

第1回は6月に水道橋で開催しました。府中市と板橋区のシルバー人材センターの福祉・家事サービスの担当職員から、多くの事例を含めた家事援助サービスの基本についての講義が行われました。個人家庭での接遇と家事援助サービスに特化した安全の講義もあり、就業間もない会員の方にとっては大変参考になる内容でした。

また、経験豊富な会員にとっても、オブザーバーとして参加した新任職員にとっても、ご利用者様に寄り添うという家事援助サービスの基本に立ち返る貴重な機会となりました。



昨年の家事援助基本研修の様子

職員向け
担当者
交流会

◆9月と2月に開催を予定しています。

今年度はコロナ禍以前のスタイルに戻し、基調講演とグループワークを併せて終日行う予定です。他のセンター担当者との情報交換の場としてご活用ください。

令和6年度 福祉・家事援助サービス事業研修予定(7月以降開催分)

研修名	日程	会場
生活支援サービス研修(第3回)	9/2(月)～9/12(木)	Three Eight Nine MITAKA(三鷹市)
生活支援サービス研修(第4回)	10/22(火)～11/8(金)	すみだ産業会館・本所消防署(墨田区)
生活支援サービス研修(第5回)	2/12(水)～2/20(木)	三多摩労働会館(立川市)
生活支援サービス研修(第6回)	3/3(月)～3/13(木)	(会場は未定)
生活支援サービス(調理)研修(第2回)	11/20(水)	府中市市民活動センタープラッツ(府中市)
家事援助サービス基本研修(第2回)	12/12(木)・13(金)	三多摩労働会館(立川市)
担当者交流会(第1回)	9/19(木)	東京しごとセンター(飯田橋)
担当者交流会(第2回)	2/14(金)	三多摩労働会館(立川市)



令和5年度

シルバー人材センター連合

広報活動報告

東京都シルバー人材センター連合では、センターの認知度向上と新規会員獲得を図るため、令和5年度はLINE広告と交通広告（都営地下鉄ドアステッカー）を実施しました。これにあわせ、全58センターから各センターの特色が伝わる写真とコメントを提供いただき、連合のホームページにLINEからのランディングページ（58センター紹介ページ）を作成しました。会員の皆さんの顔が見えるページを作ることで、58センターの魅力をPRしました。

58センターの紹介ページはいつでもご覧いただけます。

<https://www.tokyosilver.jp/letsjoinus/>



Q 近くのシルバー人材センターを探す

58
施設



センター紹介の例：「詳しくはこちら」をクリックすると、各センターのホームページが開きます。

LINE広告

12月16日から3月15日

メインターゲット：都内在住の60歳以上の方

3か月トータルの表示回数は864万回で、東京都内60歳以上のLINE登録者（約450万人）に平均2回程度表示された計算になります。令和6年度もLINE広告を実施する予定ですので、昨年見逃した方は要チェック！

LINE使用中に現れた広告をクリックすると、58センターを紹介するランディングページが開きます



都営地下鉄ドアステッカー

3月1日から3月31日

メインターゲット：都営地下鉄を利用するすべての方

電子広告以外の媒体として、都営地下鉄（都営浅草線、三田線、新宿線、大江戸線）のドアステッカーを通じ、認知度・イメージアップを目指し、発信しました。

60歳以上のシルバー人材センター会員対象者はもとより、対象者のご家族・友人・知人の方にも見ていただくことを狙いました。

表示イメージ



都内シルバー人材センター 事業実績

令和5年度の都内シルバー人材センターの事業実績がまとまりました。令和4年度の会員数は元年度以来3年ぶりに増加に転じましたが、5年度も引き続き増加し、4年ぶりに8万人を超えました。

地域により人口構成等、背景となる状況が異なりますので単純な比較はできませんが、現在の各センターの特徴を把握するのにお役立てください。

表1 令和5年度と過去4か年の事業実績

※下段のカッコ内数値は対前年度増減比

年度	会員数 (人)	就業 実人員 (人)	就業率 (%)	受託件数 (件)	就業延人員 (人日)	契約金額（請負・派遣）（百万円）				公民比
						配分金/賃金	材料費/その他	事務費/手数料	合 計	
令和5	80,368 (0.6)	64,176 (△0.7)	79.9	428,139 (△1.3)	7,564,770 (△1.8)	30,198 (0.7)	1,175 (1.3)	3,826 (16.1)	35,200 (2.2)	52.8/47.2
令和4	79,891 (0.6)	64,643 (1.5)	80.9	433,659 (0.8)	7,702,951 (1.2)	29,994 (3.3)	1,160 (6.5)	3,297 (4.1)	34,451 (3.5)	52.7/47.3
令和3	79,425 (△0.5)	63,663 (0.7)	80.2	430,249 (2.7)	7,612,019 (2.1)	29,031 (2.8)	1,089 (4.5)	3,167 (5.5)	33,287 (3.1)	52.5/47.5
令和2	79,816 (△2.4)	63,198 (△5.7)	79.2	418,954 (△11.5)	7,452,737 (△8.9)	28,241 (△8.3)	1,042 (△6.6)	3,002 (△1.0)	32,286 (△7.6)	51.7/48.3
令和元	81,800 (0.2)	67,006 (1.9)	81.9	473,474 (△1.2)	8,185,284 (△1.3)	30,782 (0.9)	1,116 (3.0)	3,031 (4.5)	34,929 (1.2)	50.0/50.0

●契約金額

図1 契約金額・就業延人員の推移（令和元年度～令和5年度）

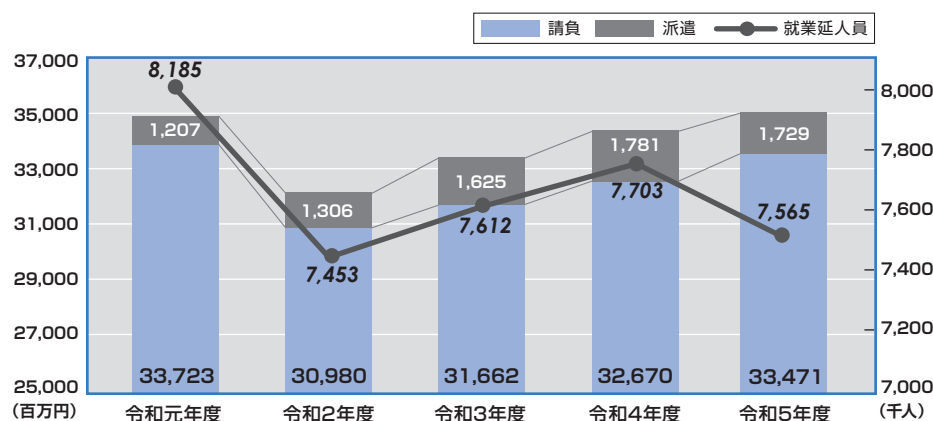


表2 契約金額の伸び率上位10センター

No.	センター名	令和5年度末 契約金額（千円）	対前年度比 （伸び率）
1	新宿区	809,387	10.18%
2	杉並区	928,978	9.56%
3	八丈町	139,609	9.35%
4	国分寺市	297,160	8.83%
5	大田区	1,088,648	8.48%
6	中野区	703,800	7.32%
7	文京区	522,047	7.01%
8	小平市	513,659	6.08%
9	世田谷区	1,393,089	5.96%
10	練馬区	1,462,707	5.34%

- ・令和5年度の契約金額（請負・派遣）は35,200百万円で、4年度より749百万円増加（2.2%増）しました。その中でも新宿区が10%以上の伸び率でした。就業延人員は昨年度より約13万8千人減りましたが、事務費の増加（16.1%増）により合計額が増加しました。多くのセンターで事務費を値上げしています。
- ・労働者派遣事業の実施センター数は48センターとなり、合計契約金額は1,729百万円で、4年度より52百万円減少（2.9%減）となりました。
- ・公民比率は52.8対47.2で、4年度（52.7対47.3）と同様な比率でした。

●新宿区シルバー人材センター 新井事務局長

就業開拓専門員5名の訪問営業が功を奏しています。ネットで受注できるようにすることで、発注の利便性を高めています。

●杉並区シルバー人材センター 安藤事務局長

地域のニーズの高い分野（マンション清掃等）について会員のマッチングや就労開拓に力を入れ、また保育園等への派遣事業の伸び率も大きかったです。

●八丈町シルバー人材センター 奥山事務局長

コロナ禍から脱し、施設が稼働して休館日が減り、就業率が上がりました。

●国分寺市シルバー人材センター 水越事務局長

市が最低賃金やインボイス制度について理解を示してくれています。市が管理している公園などの公共の仕事が拡充できました。コロナが収束し、民間の件数も増加しています。

●大田区シルバー人材センター 青木事務局長

請負は公共の単発の契約額が大きい仕事が入りました。派遣担当職員を増員し、マッチングに注力できる体制をつくりました。

●会員数

図2-1 会員数の推移（令和元年度～令和5年度）

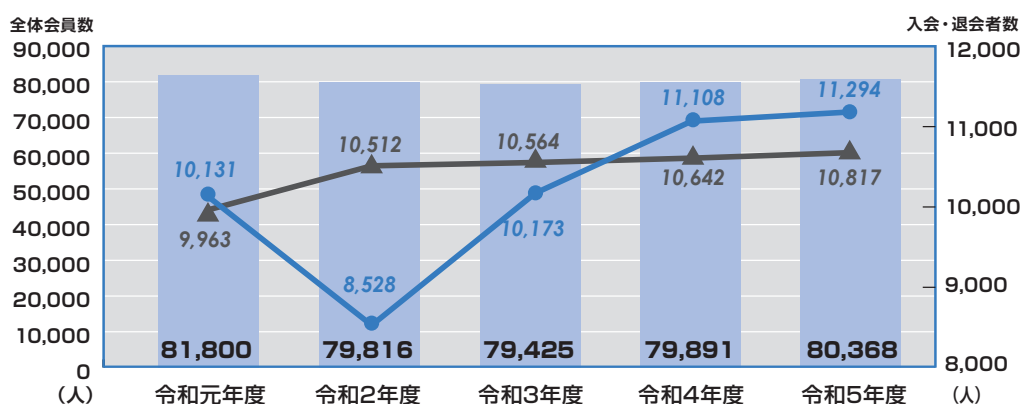


表3 会員の男女構成比

年度	構成比 (%)	
	男性	女性
令和5	61.9	38.0
令和4	62.7	37.3
令和3	63.5	36.5
令和2	63.8	36.2
令和元	64.0	36.0

令和5年度から「入会申込書」への性別記載は任意となったため、男女別の合計は全会員数と一致していません

図2-2 男性会員数

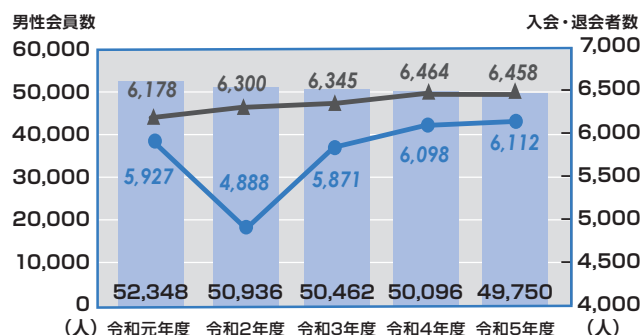
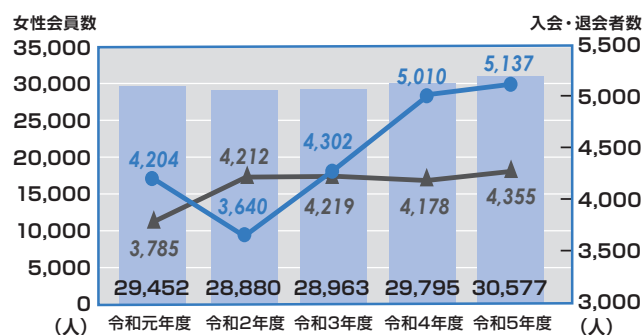


図2-3 女性会員数



- ・令和5年度末における会員数は80,368人で、4年度末の会員数と比べて477人(0.6%)増加となりました。
- ・4年度より会員数が増加したセンターは30センターで、そのうち15センターで男性・女性ともに会員数が増加しています。また4年度の会員数を下回ったセンターは28センターでした。
- ・男性の退会者数は6,458人と高い数値で推移していますが、入会者数は4年度と同様6,000人台に回復しております。
- ・女性の入会者数は5,137人となり、過去最多人数を更新しました。また女性会員数が増加したセンターは33センターでした。

表4 会員数伸び率上位10センター

No.	センター名	令和5年度末 会員数(人)	対前年度比 (伸び率)
1	文京区	1,390	9.02%
2	多摩市	1,420	7.90%
3	中央区	753	6.51%
4	狛江市	786	6.22%
5	練馬区	3,635	6.19%
6	神津島村	172	6.17%
7	港区	1,860	4.67%
8	稲城市	571	3.82%
9	清瀬市	864	3.23%
10	中野区	1,445	2.70%

会員数伸び率上位センターの工夫

〈事務局長のコメント〉

- ・文京区シルバー人材センター 竹越事務局長
就業体験のセミナーや『これからシルバー応援フェスタ』などのイベント開催が奏功しました。
イベント同日に入会説明会を実施することで入会が促進できました。
- ・多摩市シルバー人材センター 安宅事務局長
出張を含む入会説明会の回数を増やし、1回の来所での入会手続きまで可能にしました。
会費を下げたことで、入会しやすくなり、退会者が減少しました。
おしごと相談会を開き、やる気のある会員に仕事を紹介する機会を増やしました。

- ・中央区シルバー人材センター 遠藤事務局長
区の広報紙(1月号)で大きく取り上げてもらいました。会員募集と就業募集のチラシをポスティングしました。
- ・狛江市シルバー人材センター 池田事務局長
入会後すぐに仕事を紹介するなど会員ファーストの運営が浸透し、会員の満足度が高くなっています。
仕事だけでなく会員が楽しめる企画も実施しており、市民のシルバーへのイメージが変わってきました。
- ・練馬区シルバー人材センター 田邊事務局長
1月・2月・3月の入会者については令和5年度の会費を免除することとし、1月に入会キャンペーンのチラシを新聞折込で配布しました。

令和6年度は、下記7点について重点的に取り組みます。会員の皆様に働くことを通じてご自身の生きがいを見出し、活力ある地域社会づくりに貢献していただけるよう、シルバー人材センター事業を進めてまいります。

シルバー人材センターを取り巻く状況

- 令和5年度の会員数は4年度と比較し477名の増加となりました。しかし、まだコロナ禍以前の会員数にまでは回復しておらず、引き続き会員確保のための対策を講じる必要があります。特に女性が活躍できる就業分野が拡大傾向であるため、女性会員の獲得は重要な課題です。
- 令和5年度の会員の傷害事故件数は、4年度と比べて46件増加してしまい、目標としている500件以下を上回ったため、安全就業について継続的に取り組む必要があります。

令和6年度の重点的な7つの取組

取組1 安全就業の推進

- センターにおける自律的な安全就業推進体制を整備。
- 自転車利用時の安全対策、転倒防止対策を推進。また、新規に安全管理委員フォロー研修を実施。

取組2 就業機会の確保

- 広域的に展開できる就業について、複数センターに渡る仕事の受注手続きの円滑化、センター間の相互協力体制の活発化を図り、就業機会を確保・拡大。
- 多様な求人開拓の強化とシルバー人材センターのブランド力向上に向けて、会員のマッチングを支援するほか、自主的な就業の確保への支援を実施。
- 福祉・家事援助サービス推進員を連合本部に配置し、会員コーディネーター及び会員の育成のための研修や交流会を実施。

取組3 シルバー人材センター等労働者派遣事業の推進

- 多様な就業機会の確保を図るため、財団(連合本部)が派遣元事業主として労働者派遣事業を円滑に実施。

取組4 会員拡大の推進

- SNSや交通機関広告等の異なる情報媒体を重層的に活用し、幅広い高齢者層に向けた広報を実施。
- シルバー人材センターの活動について、HP等を活用した情報の発信を実施。
- シルバー人材センターでの働き方を理解してもらうため、就業体験講習を実施。
- シルバー人材センターのイメージアップと会員拡大を図るため、「これからシルバー応援FESTA」を開催。
- 新規会員の増加を図るため、周知・広報や就業体験、技能講習等を行う「高齢者活躍人材確保育成事業」を実施。

取組5 適正就業の推進

- 契約書類の適正化、就業実態の把握、文書による改善指導等の巡回指導により適正就業を推進。

取組6 事業運営に関する援助および育成等

- 適正に事業運営が図れるよう、専門家を活用した相談を実施。
- センターが安定的な経営を継続できるよう、経営力・営業力・デジタル化を強化するための研修や個別相談を実施。
- 事務局職員の能力向上を目的に研修を充実。

取組7 会員等の能力開発

- 会員を対象に、就業に必要な知識・技能の付与や技能向上のため、就業支援講習と職域拡大技能講習を実施。

役職員研修実施予定(令和6年8月～10月分)

研修名	開催日	対象	研修名	開催日	対象
新任理事研修	8月21日(水)	新任理事	昇任選考研修	9月17日(火)～20日(金)	昇任対象者
公益法人会計の基礎	10月21日(月)	経理担当職員	悉皆研修(個人情報保護等)	10月28日(月)	全職員

※都合により開催日が変更になる場合があります。

就業現場における適正就業確認のお願い

就業現場について

新規契約の際だけでなく、就業現場を巡回する際、契約更新の際などに適正な状況が継続されているか確認をお願いします。

- 契約書や仕様書など、契約に関する書類は整っていますか
- 請負・委任など業務を受託する際の形式に不自然さはありますか
- 業務の完成を目的とする仕事について、総額でない契約を行っていませんか
- 請負契約に際し、遅刻や休みなど、労働力の提供が増減することを前提とした料金の取り決めがされていませんか
- 就業会員の配置体制や配置人数を発注者側が指定できる契約内容になっていませんか
- 契約に関する書類に、発注者が就業会員に指示をする、OJTで教えていくなどの表記はありませんか
- センターが全く関与せず、発注者と就業会員がシフトを直接調整するのみになっていませんか
- 信書に該当するものを取り扱う業務を受けていませんか
- 臨・短・軽の範囲を超える就業が、恒常的に発生していませんか
- 契約書に書いていない仕事内容を行ってしまっていないですか



シルバーくん

適正就業のポイント

適正就業のポイントは以下のような資料で確認することができます。

- ▶ 「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン」厚生労働省 全国シルバー人材センター事業協会 全シ協HP (https://www.zsjc.or.jp/img/index/guideline_1.pdf)
- ▶ 「労働者派遣事業と請負により行われる事業との区分に関する基準」厚生労働省 厚生労働省HP (<https://www.mhlw.go.jp/content/000780136.pdf>)
- ▶ 「労働者派遣・請負を適正に行うためのガイド」厚生労働省・都道府県労働局 厚生労働省HP (<https://www.mhlw.go.jp/content/000852717.pdf>)

メンタルヘルスカウンセリングのご案内

センター職員が気軽に利用でき、当財団が外部の専門機関（株式会社東京カウンセリングセンター）に委託している相談窓口です。ご自身の相談だけでなく、管理職の立場として、また上司、同僚として「悩んでいる様子の部下、同僚への声のかけ方や受け止め方」などの相談も受け付けます。

その他、業務上のトラブル、執拗なクレーム対応等からの心身疲弊の回復等も含めご利用ください。

- ・当財団を経由せずに申し込みでき、相談内容の報告もないため安心して利用できます。
- ・カウンセラーには守秘義務があります。
- ・個々人の相談の有無、内容などのプライバシーは厳守されます。

対 象

正規職員（事務局長含む） および 嘱託職員
※センターで社会保険の手続きを行っている職員が対象。（健康保険証で確認）

利用方法等

臨床心理士との面接または電話による相談が可能です。

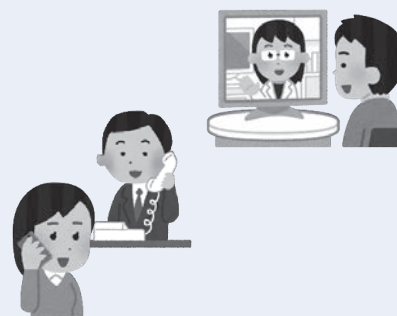
①面接カウンセリング 「Zoomを利用したオンライン面接」も可能です！

- ・予約制（財団を経由せず、相談者が直接電話で予約をお取りください）
 - ・1回50分程度
 - ・1年度中1人5回まで無料。6回目からは有料（自己負担）
 - ・予約窓口は月～土曜（日曜・祝日、年末年始は休み）の10時～20時
 - ・面接時間、面接場所等の詳細は予約時に説明されます
- ☎ 0120-926-323 （株）東京カウンセリングセンター直通



②電話カウンセリング

- ・1回20分程度
 - ・1日1回まで。回数制限は無く、毎日の利用も可能
 - ・月～土曜（日曜・祝日、年末年始は休み）の10時～22時
 - ・無料のフリーダイヤルで、携帯・PHSからの利用も可能
- ☎ 0120-926-323 （株）東京カウンセリングセンター直通



シルバー保険 事業室だより

「熱中症」に引き続き注意！

令和元年以降の年齢別の熱中症死亡者数は、全体の28%が60歳以上となっています。令和5年度、東京都シルバー人材センター連合において熱中症、高温物との接触事故26件が発生し、前年比10件増加しています。

月別死傷者数は7～8月に集中していますので、十分な対策をお願いします。

なお、環境省は従前より運用の「熱中症警戒アラート」に加え、一段上の「熱中症特別警戒アラート」の運用を令和6年4月より開始しました。

発表された地域では、積極的な熱中症予防行動をとってください。

令和6年度 会員向け技能講習

東京しごと財団では、シルバー人材センターで就業を希望する会員の方を対象とした講習を実施しています。
令和6年度7月以降は、以下の講習を実施します。

★就業支援講習（基礎的な知識・技能の習得）

No.	コース名	定員	日数	日程	講習会場
1	福祉・家事援助サービス(ハウスクリーニングⅠ) 整理収納等についての理論を学び、効率よく部屋を美しく見せるコツ等を学ぶ	25	1	9月6日(金)	東京しごとセンター
2	福祉・家事援助サービス(ハウスクリーニングⅡ)(第2回) 家庭内の水回りを中心とした清掃方法や様々な洗剤や用具に関する基礎知識等を学ぶ	25	2	9月10日(火)～ 9月11日(水)	東京しごとセンター
3	植木の基本と応用(剪定) 植木剪定の基礎となる除草や刈込・清掃などを身に付け、様々な植木の剪定技術等を学ぶ	25	10	9月24日(火)～ 10月11日(金)	東京しごとセンター 東京藝術大学
4	福祉・家事援助サービス(ハウスクリーニングⅢ)(第2回) 窓ガラスや床を中心とした清掃方法や様々な洗剤や用具に関する基礎知識等を学ぶ	25	2	10月22日(火)～ 10月23日(水)	東京しごとセンター
5	毛筆筆耕(賞状書き) 限られたスペースにバランスよく割り付ける方法や、賞状書きの知識と技能等を学ぶ	15	12	11月7日(木)～ 11月29日(金)	東京しごとセンター
6	包丁研ぎ(第2回) 洋包丁の研ぎ方を実習し、砥石の種類や面直し等についても学ぶ	20	1	12月2日(月)	東京しごとセンター
7	ステップアップ接遇Ⅱ(家庭の仕事等・発注者対応) 家庭からの仕事で、発注者およびその家族に接する際に必要な基本的な対応方法等を学ぶ	20	1	12月9日(月)	東京しごとセンター
8	ホームネットワーク接続サービス ネットワークの基本やファイル共有に関する知識と技術等を学ぶ	20	3	1月21日(火)～ 1月23日(木)	東京しごとセンター
9	子育て支援総合サービス 子どもの心身の発達を理解し、成長に応じた遊びやかかわり方、子育て支援者としての心得、保護者とのコミュニケーションの取り方等を学ぶ	30	3	2月4日(火)・ 5日(水)・7日(金)	東京しごとセンター
10	ステップアップ接遇(クレーム対応)(第2回) クレーム発生の原理と就業中のクレーム事例等を学ぶ	20	1	2月12日(水)	東京しごとセンター

※令和6年度は、地域提案型講習を除き20講習の実施を予定していますが、7月以降に募集が行われる講習のみを掲載しています。

★職域拡大技能講習（レベルアップ）

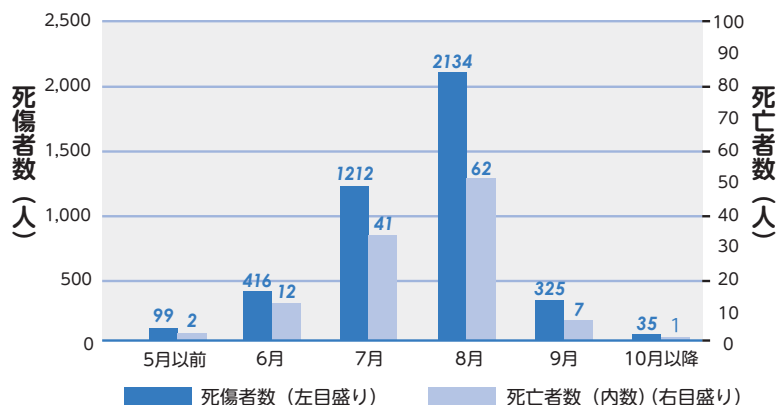
No.	コース名	定員	日数	日程	講習会場
1	植木の剪定技術アップ講習 植木剪定分野のリーダーを目指し剪定手技の見直しや苦手分野の克服、様々な樹種の剪定のコツ等を学ぶ	25	1	9月27日(金)	東京藝術大学
2	襖の張替え 「襖の張替え」の基本的な事柄を再認識し、技術向上を図ると同時に安全で効率よく襖を張替えることができるプロのコツを実技で学ぶ	15	3	3月4日(火)・5日(水)・ 6日(木)	東京しごとセンター

※令和6年度は、地域提案型講習を除き4講習の実施を予定していますが、7月以降に募集が行われる講習のみを掲載しています。

※都合により、中止・延期・定員数変更となる場合があります。

★お問い合わせ シルバー講習担当係 TEL:03-5211-2326

熱中症による月別死傷者数の推移(令和元年～5年計)



厚生労働省 令和5年職場における熱中症による死傷災害の発生状況(令和6年1月11日速報値)

東京都シルバー人材センター連合団体
傷害保険では、熱中症危険補償特約
により日射または熱射による身体障害
事故は傷害事故対象です。

保険のお問い合わせ

シルバー保険事業室 TEL:03-5211-2319

おしゃれなヘルメット



着せ替え帽子付き自転車ヘルメット「カポル」



暑い夏にも快適な
「UVカット」素材
のアウターもあります

日本人の頭部形状に合わせた適正サイズ
S:52-55cm、M:56-59cm、L:59-62cm

カポルは帽子のデザイン性とヘルメットの安全性がひとつになった製品※1です。帽子だけを変えられますので季節や気分に合わせて着せ替えが楽しめます。また、街を歩くときは、オシャレな帽子として自転車に乗るときは安全で快適なヘルメットとして使用できます。

※カポルは公益財団法人 東京しごと財団との共同開発製品です。
※1: POCOシリーズおよび一部デザインに帽子機能の無い製品がございます。

■お問い合わせ先

株式会社日本パレード フリーダイヤル 0120-71-8010
<https://www.nippare.com/capor/>

Envision the value,
Empower the change



エイジレス80

シルバー人材センターのための
総合情報処理システム

NRI社会情報システムは、シルバー人材センターとの価値共創を通じて、持続可能な未来社会づくりに貢献していきます。

去る2024年6月21日、第21回NRI顧客セミナーを開催いたしました。

テーマ シルバー人材センターの未来を対話で紡ぐ～10年後にも続く魅力とは～
基調講演 「世界を目指すシニアeスポーツチーム」
講演 「個人の意思を組織の力に～今だからこそ考えるシルバー人材センターの姿～」
アンケート結果報告 「変わる高齢者の就業意識・行動」

※セミナー講演資料のご提供については、下記お問合せ先へご相談ください。

<https://www.nri-social.co.jp/>

「エイジレス80」は東京しごと財団と野村総合研究所の登録商標です。

(お問合せ先)

NRI社会情報システム株式会社

〒135-0042 東京都江東区木場1-5-25 タワーS棟
TEL 03-6660-9766 FAX 03-6660-9767

令和6年3月改訂の最新版！

◆就業会員向け◆ 仕事別就業マニュアル 「福祉・家事援助サービス編」 ～やさしさと笑顔で暮らしのお手伝い～

食事作り、掃除、洗濯など福祉・家事援助サービスの仕事内容は多岐にわたります。ご自身の家事経験を生かせる仕事のため、スキル面に目が行きがちですが、基本は「利用者の望む仕事をする事」です。シルバー人材センターの会員として個人宅や施設などの場で、どのようなことに気を付ければよいでしょうか？
令和3年12月改訂以降の関連法令改正等を踏まえ、内容を見直しました。



令和6年3月発行
A4判 46ページ
定価378円
(税込・送料別)

目次

- 福祉・家事援助サービスとは、こんな仕事です
- 仕事としての自覚を持つことが大切です
- 利用者と接するときは、こんなことに気を付けましょう
- その他に、こんなことに気を付けましょう
- 仕事別では、こんなことに気を付けましょう
- 良い仕事をするために

公益財団法人東京しごと財団(東京都シルバー人材センター連合)

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3-10-3 東京しごとセンター
TEL 03-5211-2314

URL <https://www.tokyosilver.jp/>

シルバーとうきょうは、東京都シルバー人材センター連合のホームページからご覧いただけます。

個人情報の取扱について

公益財団法人東京しごと財団では、「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)、「個人情報の保護に関する法律」についてのガイドライン(通則編)および関係諸法令等の遵守徹底を図るとともに、個人情報を適切かつ安全に取り扱うため、個人情報保護基本方針を制定しています。個人情報の取扱の詳細はホームページ(<https://www.shigotoaidan.or.jp/>)または、窓口でご確認ください。



古紙パルプ配合率70%再生紙を使用